

北九州市健康・生活産業振興協議会について

平成28年度の取り組み

○高齢者世帯の「買い物代行システム」構築

※本市「いきいき健康生活応援！新サービス創出事業」採択

乳製品の宅配事業者が、山間部や交通の便の悪い地域に居住する高齢者世帯を対象に、食糧品の買い物代行や生活全般をサポートする御用聞き事業を実施。地域の民生委員とも連携しながら、高齢者の自立した生活を支えるサービスを目指す。



○シェアカフェ「Quota（クオータ）」設立

※本市「いきいき健康生活応援！新サービス創出事業」採択

カフェ経営に必要な設備が一式揃った空間を、一日単位で貸し出し、新たにカフェ経営を始めたい方をサポートする新形態のインキュベーション施設を開設。女性や若者、アクティブシニアなど幅広い世代の起業を後押しすることで、まちの賑わいづくりや雇用の創出を図る。



○コミュニティサロン勉強会実施

高齢者や障害者、子育て世代等、様々な世代が交流できる場所を提供するカフェやサロンの運営事業者を対象にした勉強会。税理士やコンサルタントによる講義やワークショップを実施することで収益性向上を図るほか、参加者同士の交流や情報交換を通じて、コンテンツの共有や相互創客などの連携による付加価値の向上を目指す。



○会員企業による新規事業の取り組み発表

少子高齢化時代の成長産業として注目されるヘルスケアや、生活支援ビジネスに挑戦する会員企業の取り組みを紹介し、意見交換の場を設けることで、課題解決のヒントを得るとともに、さまざまな企業の連携による新たなサービスの創出を図る。

